

## 地域経済を支えるパートナーとして

2003年6月13日に地元中小企業、大阪府立大学（※2022年4月に大阪市立大学と統合し大阪公立大学へ改称）、(株)さかい新事業創造センター（堺市のビジネス・インキュベーション）と連携し、「だいしん産学連携共創機構」を創設しました。当金庫が大阪公立大学へ常駐派遣している「産学官連携コーディネーター」は、大学とのスムーズな橋渡しにより、数多くの課題解決や新商品開発に貢献しています。

2019年5月27日には創業100周年記念事業の一環として大阪工業大学と包括産学連携協定を締結し、「産学官連携コーディネーター」を新たに常駐派遣しており、同大学の強みである「知的財産」や「デザイン」の分野においても課題解決に繋がるソリューションを提供することが可能となっています。

また、2025年4月14日には近畿大学と包括連携協定を締結し、より踏み込んだ産学連携支援が可能となりました。

これまで産学官連携コーディネーターを担当した9名の職員は専門的な課題にも対応できるスキルを有し、レベルの高い事業性評価のできる人材となっています。近年は、大阪産業技術研究所や大阪府立環境農林水産総合研究所だけでなく、近畿職業能力開発大学校との連携も始まり、専門的なスキルの幅が広がっています。

### 産学官連携を利用した事例のご紹介

#### 健康効果が期待できるクラフトビールの開発

A社は、雑貨の卸売りに加え、高知県においてクラフトビールの醸造所を運営しています。

この度、相愛大学の教授から、ラグビーチームのメンバーに健康効果が期待できる製品開発はできないかとの相談を受けました。

試行錯誤の結果、ウチハサボテンを使う「赤いオリジナルクラフトビール」の開発に成功し、リーグ戦において販売しています。



#### 心の変化の可視化、幸福度の向上を目指して

B社は、事業再構築補助金を活用して新規設備を導入し、嚙下食の開発に成功しました。

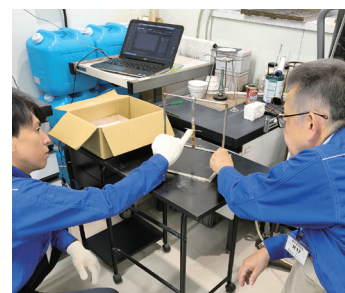
食べることによって高齢者や重度障がい者の幸福度の向上を目指していますが、食事前後でどのような心の変化を感じているのか疑問を感じ、大阪公立大学に相談しました。

相談の結果、教授の研究シーズを活用した「共同研究契約」を締結することになりました。



#### 新しいメッキ治具を目指して

めっき治具製造業のC社は、新しい差別化治具の製造に向け研究を重ねていましたが、開発は難航していました。そこで、関西広域産業共創プラットフォームからアドバイスを受け、公設試験研究機関のご協力のもと様々な条件での試験を実施し、製品開発が前進しました。



# 地域経済を支えるパートナーとして

## 「ラボツアー」の開催

当金庫では、大阪産業技術研究所(以下、「大阪技術研」という。)ならびに大阪府立環境農林水産総合研究所(以下、「環農水研」という。)と包括連携協定を締結し、取引先中小企業向け「ラボツアー」を定期的に開催しています。また、近畿職業能力開発大学校(以下、「近畿能開大」という。)とも連携し、施設見学ツアーを実施しています。



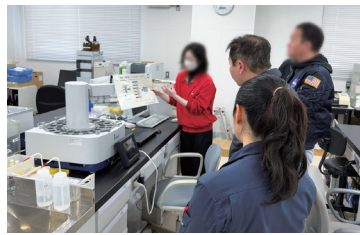
大阪産業技術研究所

■「大阪技術研ラボツアー」開催の様子



大阪府立環境農林水産総合研究所

■「環農水研ラボツアー」開催の様子



近畿職業能力開発大学校

■「近畿能開大施設見学ツアー」開催の様子



### ◎ これまでの活動実績 (2025年3月末現在)

会員事業所数	1,302先				
技術相談	614件	受託研究・奨励寄付研究	35件	ビジネスマッチング	250件
共同研究	40件	大阪技術研、環農水研、近畿能開大の紹介	351件		

## 近畿大学と包括連携協定締結

2025年4月14日、お客さまや地域の課題解決に貢献するため、近畿大学と包括連携協定を締結しました。

近畿大学は、西日本最大級の私立総合大学であり、医学から芸術まで幅広い分野を網羅しています。

この度の包括連携協定の締結により、技術課題や新製品開発による相談だけでなく、プロモーションや販促ツールの製作、新たな商品パッケージの開発など文系産学連携にも対応することが出来るため、これまでよりも幅広い産学連携支援のご提供が可能となりました。



**News Release** Osaka Shinkin

**近畿大学 大阪信用金庫**

**大阪府立環境農林水産総合研究所と近畿大学が包括連携協定を締結**  
～近畿大学の研究力を活用して企業や地域の課題解決に貢献～

大阪信用金庫(理事長 高井基博)と、私立総合大学であり高い研究力がある近畿大学(学長 和田利博)は、包括連携協定を締結することとなりました。

2025年4月14日(月)、近畿大学近畿キャンパスにて協定締結を行いました。

1. 本件のポイント

- 大阪信用金庫と近畿大学が、包括連携協定締結の経緯と内容
- 大阪信用金庫と私立総合大学と連携定を締結するの目的
- 大阪信用金庫のネットワークと近畿大学の研究力を活用し、企業や地域の課題解決に貢献

2. 本件の内容

大阪信用金庫と近畿大学は、大阪府内各業の地域に密着したネットワークと、近畿大学が有する研究成果や高度な知識を活用し、企業や地域課題や地域の課題解決に貢献して課題解決を支援します。この協定を通じて、学生企業への職業・技術の課題解決、学生のインターンシップや大学等・企業等への職業体験、産学連携に関する共同研究を推進します。また、両者のネットワークを統合し、産学連携の発展に貢献する取り組みを行います。この協定により、地元経済の成長と次世代人材の育成に貢献するものと期待されます。

3. 締結式概要

日 時：2025年4月14日(月) 14:00～15:00  
場 所：近畿大学近畿キャンパス 1号館5階 504  
(大阪府東大阪市南三軒家4-1-1)  
(近畿大学近畿キャンパス 近畿キャンパス1号館505)  
出席者：大阪信用金庫 理事長 高井 基博  
近畿大学 学長 和田 利博

※お問い合わせ先

大阪信用金庫 営業第二課 理事 中川 啓輔  
近畿大学 近畿キャンパス 学務部 学務課 近畿キャンパス 学務課 近畿キャンパス 学務課  
近畿大学 近畿キャンパス 学務部 学務課 近畿キャンパス 学務課 近畿キャンパス 学務課  
近畿大学 近畿キャンパス 学務部 学務課 近畿キャンパス 学務課 近畿キャンパス 学務課

大阪信用金庫